

## 産衛だより

### 平成 19 年度第 2 回理事会議事録

日 時：平成 19 年 10 月 6 日（土）13：00～17：00

場 所：公衆衛生協会ビル 3 階会議室

出席者：清水英佑（理事長）、相澤好治（副理事長）、植本寿満枝、圓藤吟史、大久保靖司、大前和幸、岡田 章、荻野景規、加地正伸、岸 玲子、清田典宏、日下幸則、河野啓子、小林章雄、齊藤政彦、實成文彦、諏訪園靖、角田 透、土肥誠太郎、昇淳一郎、東 敏昭、広瀬俊雄、福光ミチ子、藤田雄三、芳原達也、堀江正知、本橋 豊、吉田 勉（以上理事）、大本美彌子、佐藤章夫（監事）

欠席者：高橋英尚、車谷典男

理事 28 名（委任状あり：車谷典男、委任状なし：高橋英尚）が出席しているの、定款第 25 条により理事会が成立していることを確認した。

清水理事長の挨拶の後、大前総務担当理事の進行役で会議が進められた。

議事録署名人に吉田 勉、植本寿満枝の両理事が指名された。

#### [審議事項]

1. 前回平成 19 年度第 1 回理事会議事録は、報告その他⑧の ICOH 開催を 2015 年に訂正して了承された。
2. 就業規則について：大前総務担当理事より前回提出してあり意見等はメールで出すこととなっていたが意見等はなく本日了承された。
3. 労働安全衛生規則の一部改正に関わる省令案の実施に関する要望書について：
  - ①清水理事長より要望書提出までの経過報告があった。
  - ②堀江法制度検討委員会担当理事から、委員会で提案される報告書はどのようなプロセスで処理されるか、また各理事や学会員に経過を伝える方法を検討してほしい。更に、相澤厚生労働省担当理事の交代として後任を選んでほしいとの要望があった。
  - ③岸理事より、法制度検討委員会で検討してほしい案件について、先取りして検討したいので各理事や学会員の方々から情報をいただきたい。
  - ④広瀬理事より、要望書を提出後のフォローアップも必要なのではないか。
  - ⑤大前総務担当理事からは厚生労働省へ「労働安全衛生規則の一部改正に関わる省令案の実施に関する要望書」を提出したことの説明があった。
  - ⑥委員会活動報告をどのように公表していくかについて規約の見直しをするため、ワーキンググループを作り検討することとした。そのための、WG 委員として、藤田・諏訪園・堀江・圓藤・大前・大久保の各理事が 12 月の理事会までに検討することにした。
4. JST 電子アーカイブについて：大前総務担当理事より学会

機関誌第 1 巻から載せるため著作権について雑誌に案内を載せることで了承した。

5. 名簿発行について：大久保総務担当理事より前回記載情報については了承しているのと取扱い規程を作成することを了承した。
6. 功労賞推薦の細則について：河野理事より細則案が出されたが、前提条件を名誉会員推薦の条件を満たす経歴を持つ会員、ならびに現役員は受賞対象からのぞくこととし、必須条件に満 70 歳以上、正会員歴 25 年以上、評議員または代議員歴 5 年以上、産業衛生活動もしくは産業衛生教育・研修活動に、合算して 25 年以上、産業衛生学会、各部会または研修会等で発表、講演、または論文発表を合計 5 回以上行った者とし、締切を 10 月末としてホームページへ掲載することで了承した。
7. 特定保健指導における日本産業衛生学会登録産業看護師の活用について：河野理事より学会での活用の配慮について提案があったが、ワーキンググループの原案を待って次回検討することとした。特に、中小企業の産業保健を活性化するのは産業看護師であることから、この点に関する記載も検討いただく。
8. 次回、次々回理事会開催日について：次回は平成 19 年 12 月 2 日（日）に 13 時から公衛ビル 3 階会議室で、次々回は平成 20 年 3 月 15 日（土）に東京八重洲ホールで開催することとした。
9. その他
  - ①会議支援システム開発について：大久保総務担当理事より機能・コストの推計が出され、コストは 3・4 年でもとがとれ、テストを 12 月か 1 月に行う予定である。札幌の総会案内および来年の選挙にも使用できるようにする予定であることの経過説明があった。
  - ②ICOH2015 年について：東理事を中心にワーキンググループを作り検討いただくことを了承した。
  - ③ILO パネルワークショップについて：日下理事より AIR Pneumo の審査認定制度の新たな事業について、相澤（職業性呼吸器疾患研究会世話人）・小木（労働衛生国際協力研究会世話人）・日下の各理事で検討してもらうこととした。

#### [報告事項]

1. 第 80 回日本産業衛生学会会計報告について：圓藤企画運営委員長より予算内であるが最終的な書類が出ないので次回報告することとした。
2. 第 81 回日本産業衛生学会について：岸企画運営委員長より総会は 6 月 24 日 15 時から 17 時、特別講演、教育講演、メインシンポジウム、パネルディスカッション、サテライトの日程等の説明があった。また、80 周年記念とすることの了承があった。その他受賞講演がシンポジウムと重ならないこと、シンポジウムの表題の修正を検討してもらうこととした。
3. 石綿要望書について：大前総務担当理事より 7 月 6 日に厚生労働省に提出したことの報告があった。
4. 統計法改訂に関する要望書について：清水理事長より日本

医学会でも検討して提出することになっているとの報告があった。

5. 雑誌入札について：藤田経理担当理事より3社の入札が届いていること、10月18日に開札を行うことの報告があった。
6. 国際交流費申請結果について：大前総務担当理事より3件の申請があったが、第18回日中韓産業保健学術集談会と第1回アジア産業看護学術集会へ助成したとの報告があった。
7. 産業医部会報告について：岡田理事より部会報の報告があり、全国協議会の名称変更については、産業衛生技術部会・産業歯科保健部会からの反対もないので当分はこのままで行うことの報告があった。
8. 産業看護部会報告について：河野理事より産業看護師が1,173人になったとの報告があった。
9. 産業衛生技術部会報告について：堀江理事より第16回大会（11月7日神戸国際会議場）時に第6回産業衛生技術専門研修会が行われること、第17回大会（平成20年12月13日東京トラック健保）で開催するとの報告があった。
10. 産業歯科保健部会報告について：藤田理事より部会員も増えていること、職域口腔保健研究会は今年度末で発展的に解散するとの報告があった。
11. 専門医制度委員会報告について：東理事より登録者数（指導医275人、専門医135人、研修登録医405人）の報告、前回の合格者は25人であったとの報告があった。また専門医試験の受験奨励の要望があった。
12. 会員の状況について：大前総務担当理事より正会員7,447人（9月27日現在）の報告があった。
13. 協賛・後援等について：大前総務担当理事より「これから変わる女性のための医療制度・後援」<今後の政府統計のあり方とその有効活用・共催>第47回日本労働衛生工学会・協賛<第31回人間-生活環境系シンポジウム・協賛>第25回睡眠環境シンポジウム・協賛をしたとの報告があった。
14. その他
  - ①石綿問題について：相澤副理事長より6月3日・9月9日に委員会を開いた。画像教材で80回学会時に実践講座を開催し、また81回学会時にも委員会が呼びかけ日本呼吸器学会、日本職業・災害学会、日本放射線学会の各代表が集まって合同で行う予定である。当面は4学会で行うこととした。
  - ②検尿の検査について：岡田理事より腎臓学会とのコラボレーションを行いたいので臨床に携わっている人を推薦してほしいとのことで、齊藤理事を推薦した。
  - ③第82回日本産業衛生学会テーマについて：堀江理事より「超高齢社会を迎える日本 その産業保健戦略は？」に決定したとの報告があった。

## 平成19年度新入会者

[岩手] 宮村佳孝 [宮城] 石垣洋子 [山形] 阿部真裕 [茨城] 後藤 勉 [群馬] 佐藤智樹, 芳賀正治 [千葉] Amir Hossein Matin, 有田誠司, 大橋美代子, 國井 実, 齊藤信彦, 康本征史 [東京] 大町恵生, 亀浦ゆうか, 小林那菜, 佐藤真理子, 鮫島有理, 鈴木陽子, 千田有美子, 高木智子, 高戸良之, 竹本知恵, 中原香代子, 藤田信明, 堀田信二, 松野淳美, 横沢册子 [神奈川] 飯島さやか, 飯塚秀樹, 金光浩治, 久保三枝子, 小林隆弘, 辻裏佳子, 山崎由美子, 山田理恵 [新潟] 三間 聰 [静岡] 渡邊章吉 [愛知] 加藤隆寛, 田中 伸, 新實千恵里, 南 圭介, 和田昭彦 [三重] 加藤桂三, 周 宏玲 [滋賀] 田中和秀, 南部舞香 [大阪] 内本喜久子, 阪田朝子, 塚本香織, 初山卓哉, 森川潤子 [兵庫] 稲留哲也, 椋棒正博 [岡山] 高橋貢 [山口] 植田浩平 [福岡] 門脇康二, 徳永武男, 徳永美貴子, 中山友美 [大分] 小名川良輔 [沖縄] 宮里雅志

### 会費納入のお願い

会員各位

平成20年度の会費10000円を納入下さいますようお願い致します。払込通知票は、50巻1号（1月号）に綴じ込みで入っております。なお、退会の際は、文書でご連絡下さい。「用紙を紛失した方は、郵便局のブルーの用紙でお願いします」

郵便振替口座 00100 - 7 - 133495

加入者名 社団法人 日本産業衛生学会

日本産業衛生学会事務局

### 第1回アジア太平洋ヘルス プロモーション・健康教育学会 (第1報)

会 期：2009年7月18日～20日

会 場：幕張メッセ国際会議場

主 催：・ヘルスプロモーション健康教育世界連合西太平洋北部地域 (NPWP/IUHPE)  
・日本健康教育学会

学会長：武藤孝司 (IUHPE 理事, 獨協医科大学教授)

公式言語：英語 (基調講演とシンポジウムは同時通訳有り)

事務局：

獨協医科大学医学部公衆衛生学講座

TEL: 0282 87 2133 FAX: 0282 86 2935

E-mail: apac@dokkyomed.ac.jp

詳細は下記の学会ホームページをご覧ください。

<http://www.dokkyomed.ac.jp/dep-m/pub/apac.html>

## 学会創立 80 周年記念・第 81 回日本産業衛生学会（第 5 報）

第 81 回日本産業衛生学会 企画運営委員長 岸 玲子

第 81 回日本産業衛生学会に関するプログラムの詳細と学会運営等は、49 巻第 6 号に第 4 報でお知らせいたしました通り平成 20 年 4 月初旬発送予定の産業衛生学雑誌第 50 巻 2 号に CD-ROM およびプログラムを同封する予定になっております。なお、産業衛生学雑誌第 50 巻臨時増刊号（第 81 回日本産業衛生学会講演集）は、学会会期中受付にて配布致します。学会会期中に受付で講演集を受け取れない会員、あるいは第 81 回学会に参加できない会員で講演集を入手希望の方は、別途第 81 回学会ホームページで学会開催前に手続き等についてお知らせします。

第 81 回学会開催に関する諸事につきましては、第 81 回学会ホームページ (<http://www.e-convention.org/81sanei>) に順次掲載していきますので定期的なご確認をよろしくお願い申し上げます。

1. 会期：平成 20（2008）年 6 月 24 日（火）～28 日（土）

2. 会場：札幌コンベンションセンター  
札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1  
(<http://www.sora-scc.jp/>)

3. 大会テーマ  
「人間らしい労働」と「生活の質」の調和  
— “働き方の新しい制度設計を” —

### 4. 一般発表者決定について

原則的に演題登録を完了された方は全員発表していただきます。但し、発表形式とカテゴリー分類についてはご希望に添えない場合もあることをご了承下さい。筆頭発表者には登録事務局より、平成 20 年 2 月末までに日時・会場等について電子メールにてお知らせ致します。なお筆頭発表者は、平成 20 年 3 月 31 日（月）までに、事前参加登録費及び演題登録費の振込みを完了して下さい。

### 5. プログラム

平成 20 年 2 月末日までに第 81 回学会ホームページに掲載予定です。

### 6. 参加登録

学会参加費、出題費並びに特別研修会参加費の事前登録は、学会誌（第 49 巻 5 号 9 月号）に綴込みの「郵便払込取扱票」をご利用のうえお振込み下さい。

郵便払込取扱票は、1 人 1 枚の使用でお願い致します。また、追加部数につきましては、第 81 回日本産業衛生学会ホームページからお申込み願います。

1) 学会参加費（※原則として登録後の返金はいたしませんので、ご注意下さい）

事前登録の期限は平成 20 年 3 月 31 日（月）までとします。

#### ■学会員

事前登録：8,000 円（平成 20 年 3 月 31 日（月）まで）

学会当日：10,000 円（事前登録締切日以降は当日受付でお支払下さい）

事前登録をされた方は、締切り後に参加票を郵送致します。

#### ■非会員

10,000 円

※詳細は第 81 回日本産業衛生学会ホームページ (<http://www.e-convention.org/81sanei>) をご覧下さい。

2) 出題費（平成 20 年 3 月 31 日（月）までにお支払いください）

1 題につき 2,000 円

学会参加費と一緒に必ず筆頭発表者が、「郵便払込取扱票」にてお振込み下さい。

3) 懇親会参加費（会員・非会員共通）

事前登録：8,000 円（平成 20 年 3 月 31 日（月）まで）

学会当日：10,000 円（事前登録締切日以降は当日受付でお支払下さい）

### 7. 口演発表

1) 口演発表時間は口演 7 分、討論 5 分です。

2) 講演集を用いた発表に加え、パワーポイントによる PC 発表のみ可能です（OHP、スライドは不可）。パワーポイントは Windows 版の PowerPoint2000 以上で作成してください。Mac での作成データは受け付けできません。

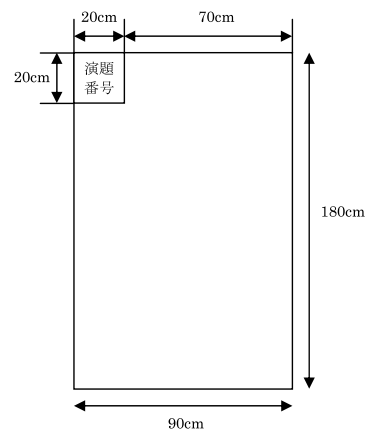
3) PC によるプレゼンテーションは、演台にセットされているモニター・キーボード・マウスを使用し、各演者ご自身で操作願います。

4) 発表データの受付方法につきましては、第 81 回日本産業衛生学会ホームページ (<http://www.e-convention.org/81sanei>) にてご確

認下さい。

### 8. ポスター発表

1) ポスター展示用スペースは、1 演題あたり、横 90 cm × 縦 180 cm です。左上部の横 20 cm × 縦 20 cm は事務局で演題番号を貼付します。右上部にタイトル（横 70 cm × 縦 20 cm）、その下に提示してください。



### 9. 懇親会

日 時：平成 20（2008）年 6 月 26 日（木）18 時 30 分より

場 所：札幌グランドホテル 2F グランドホール

### 10. 宿泊

宿泊申込方法は、平成 19 年 12 月 11 日（火）より第 81 回日本産業衛生学会ホームページ (<http://www.e-convention.org/81sanei>) に掲載を致します。詳細はホームページにてご確認下さい。

### 11. 研修単位の認定

特別研修会以外にも日本医師会認定産業医制度による単位認定を申請予定です。

日本産業衛生学会産業看護師：産業看護職継続教育システム・実力アップコースの単位認定を申請予定です。取得できる単位などの詳細はホームページにてご確認下さい。

### 12. 連絡先

(1) 登録事務局

〒060-0061 札幌市中央区南 1 条西 5 丁目 プレジデントビル 5F

株式会社ジー・エデュケーション EC 事業本部

第 81 回日本産業衛生学会 登録事務局

TEL: 011-231-2289 FAX: 011-221-0496

E-mail: 81sanei@ec-inc.co.jp

URL: <http://www.e-convention.org/81sanei>

（第 81 回日本産業衛生学会）

(2) 学術事務局

〒060-8638 札幌市北区北 15 条西 7 丁目

北海道大学大学院医学研究科予防医学講座公衆衛生学分野内

第 81 回日本産業衛生学会 事務局

TEL: 011-706-5068 FAX: 011-706-7805

第 81 回日本産業衛生学会ホームページ  
(<http://www.e-convention.org/81sanei>)  
随時更新いたします。学会情報のほか、参加登録、宿泊、演題および抄録登録にご利用下さい。

## 第 81 回日本産業衛生学会・特別研修会のご案内 (第 3 報)

1. 日 時：平成 20 年 6 月 28 日 (土) 10:00～16:00 (予定)

2. 会 場：札幌コンベンションセンター

札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1 (<http://www.sora-scc.jp/>)

### 3. プログラム

#### 午前の部

1) 労働衛生行政の今日的課題 (10:00～11:00)

武田 徹 (北海道労働局労働基準部 部長)

2) 小規模事業場における産業保健活動の課題 (11:00～12:00)

平田 衛 (独立行政法人労働安全衛生総合研究所)

#### 午後の部

3) 高齢労働者における安全衛生対策 (13:00～14:00)

神代雅晴 (産業医科大学産業生態科学研究所人間工学研究室 教授)

4) メンタルヘルス対策 (職場復帰支援活動について) (14:00～15:00)

松原良次 (札幌花園病院院長)

5) 健康診断の事後措置 ～特定保健指導との関連で～ (15:00～16:00)

清田典宏 (財団法人北海道労働保健管理協会)

### 4. 研修単位の認定

日本医師会認定産業医制度産業医学研修申請

[基礎 (後期) 計 5 単位, もしくは, 生涯 (更新) 1 単位・生涯 (専門) 計 4 単位] 予定

日本産業衛生学会産業看護職継続教育システム実力アップコース申請予定

### 5. 参加費

日医認定産業医単位を希望する学会員

8,000 円 (平成 20 年 3 月 31 日 (月) まで)

日医認定産業医単位を必要としない学会員

7,000 円 (平成 20 年 3 月 31 日 (月) まで)

※平成 20 年 3 月 31 日 (月) で郵便振替は終了いたしますのでご注意ください。

※原則として登録後の返金はいたしませんのでご了承下さい。

当日会費 10,000 円

非学会員 10,000 円

6. 参加申込み：学会誌 (第 49 巻 5 号 9 月号) に綴込みの「郵便払込取扱票」をご利用のうえお振込み下さい。郵便払込取扱票は、1 人 1 枚の使用をお願い致します。また、追加部数につきましては、第 81 回日本産業衛生学会登録事務局までご請求下さい。通信欄に「特別研修会参加費」の項目がありますので、ご利用下さい。

平成 20 年 3 月 31 日 (月) までに申し込まれた方は、締切り後に参加票を郵送致します。

非学会員の方は、平成 20 年 3 月 31 日 (月) までに郵便振替にてお振込下さい (通信欄に「特別研修会参加申込」と明記して下さい)。

口座番号：02750-1-65103

口座名称：第 81 回日本産業衛生学会

7. 申込締切日：平成 20 年 3 月 31 日 (月)

締切日以後の申込・当日受付のお問い合わせは第 81 回学会登録事務局へお願い致します。

### 第 81 回学会登録事務局：

株式会社ジー・エデュケーション EC 事業本部内

第 81 回日本産業衛生学会 登録事務局

TEL: 011-231-2289 FAX: 011-221-0496

E-mail: 81sanei@ec-inc.co.jp

URL: <http://www.e-convention.org/81sanei>

※平成 20 年 6 月 28 日 (土) は、託児サービスを行いませんのでご了承下さい。